

# 石神小学校区 村政懇談会

日 時：平成21年6月25日（木） 午後7時～9時

場 所：石神コミュニティセンター 会議室

参加者：村執行部（村長，副村長，教育長，総務部長，企画政策部長，福祉部長，  
経済環境部長，建設水道部長，消防長，教育次長，議会事務局長）

事務局（自治推進課長，課長補佐，自治推進課職員4名） 計17名

自治会長（外宿1区，外宿2区，内宿1区，内宿2区，竹瓦区）

参加者：外宿1区…14名，外宿2区…10名，内宿1区…29名，

内宿2区…5名，竹瓦区…7名，その他…31名 計96名

司会進行：内宿1区自治会長

1. 開会
2. 学区内自治会長代表あいさつ（外宿2区自治会長）
3. 出席者紹介（自治会長及び村執行部）
4. 村長あいさつ及び「平成21年度村政に関する説明」
5. 「東海村が目指す学区自治会の方向性」について（外宿1区自治会長）
6. 事前質問に対する回答
7. 懇談

## ○竹瓦区住民

先ほどの外宿1区自治会長の説明した内容，非常によく分かりました。分かったのだが，それを実行する段階になると大変なことだと思います。今，自治会長は役割が多く，少ない人でも5つか6つ，多い人では10個くらい持っている。それがその役割を点数にしてみると60点以上取れるといいといわれるこの世の中ですが，それ以上取ろうとすると自分の体が大変です。竹瓦の自治会長などは忙しくて「ゴルフもできない」とぼやいています。そういう状態で自分の遊びまで制限されるような役割を持った自治会長のなり手がいないですね。ですから，この役割分担を，自治会長からしょうがなくやるのではなくて，もう少し簡素化できないものかと。自治会長もその辺のところ考えていかないと。自治会長ができないから「じゃ，〇〇さんやってくださいよ」といわれて，私も5つか6つ持っています。それでも60点は取れていません。そういう役割を持っていて，落第点ではレベルがあがりません。そういうことも危惧しておりますし，役場の部長たちも並んでおりますが，部長たちもこれ大変だと思いますし，多分，自治会にいろいろな仕事を任せるということになって，役場の職員は胡坐をかいてやっているのかと危惧しております。ある課長は11時30分になると，あるそば屋で，何回か見っていますが，相当余裕があるのかと見てしまう。そういう人もかつてはいました。久慈川が増水で橋を通行止めにするときに，役場の建設課では自治会長と相談して通行止めにするのですか？ ある自治会長は，そのときにマージャンをやっていましたから，「面倒だから早いうちに通行止めにしてしま

## 石神小学校区 村政懇談会

え」と言って通れなくなってしまう。ですから役場の人は自分の目で久慈川を見てください。私が見ていたら自分の乗用車で短靴を履いてこうもりをさして、ネクタイをして見に来た。本来ならば、カッパを着て長靴を履いて見に来るものと考えます。私はそういう格好をして待っていましたけど、短靴を履いてきたので「帰ってください」と言いました。こういう課長もいました。先ほど私も言いましたが自分の席で胡坐をかいているのです。そのへんも考えていただきたいと思います。こちらの回答は構いませんのでひとつご努力をお願いします。

### ○内宿1区住民

今後の地域活動の関連で質問させていただきます。内宿1区自治集会所の脇の私有地なのですがボランティアで下刈りや枝払いをやっております。これは地主の協力を得て、また自治推進課や道路整備課、ごみゼロ推進課の協力を得てだいぶ進んでいます。ただし、やっている方ははっきり言って素人です。チェーンソーとか草刈機などは素人にとっては危険な道具です。ぜひとも役場で正しいチェーンソーの使い方、正しい草刈の仕方、ゆくゆくは地主さんとの交渉になりますがミニ公園化をできればと思っております。内宿1区には公園がありません。そういう意味で今やっている所は場所的にも地理的にも適切なのではないかと思っております。さらに活動を広げて、内宿1区には候補地が3、4ヶ所あるのですが、それを今後続けていきたいと思えます。予算が取られているようですが、今後出前講座をしていただけるといことと、その保全に関してもボランティア支援をしていただくことをよろしくお願いします。

### ○建設水道部長

ボランティア活動を通して草刈りをやっています。また、特殊な機械を使っているとのことで、技術的な講演、技術指導という大袈裟ですが講演的なものも含めて支援できないかということと併せて出前講座、ミニ公園化、ボランティア支援と質問は4つあったと思います。ひとつは、これまでは前谷津地区とか石神城址とか緑地活動を地域でやっている方がおります。そういう方への講演という形の支援は特にやってこなかったのですが、お聞きしますと、そのような特別な機械を使うということもありますので、技術的な指導というか講演会というか、自治会活動ということもありますので総務部とも相談しながら、他の地域も一緒に、石神地区、真崎地区の方も一緒にそういった機会を設けていきたいと思えます。それは出前講座も踏まえてということと理解してもらえればと思えます。それからボランティアへの支援なのですが活動の中身はですね、区の活動としてとらえてやっているところもあります。そういった場合には、道路整備課あるいは都市政策課で支援できる範囲というのは、例えば軍手、お茶、ゴミ袋の支援はできます。ただ、それ以上の支援は、区の事業としてやっている場合には別の補助金等が入っている場合もございますので、ぜひともご相談していただきたいと思えます。お話は伺っておりますので担当のほうにもそのように伝えておきたいと思えます。

## 石神小学校区 村政懇談会

それから公園化なのですが、公園というといつでも誰でも入ることができないとならないということもあります。そうすると用地の担保が重要な項目になってきます。地権者から無償で借りるという方法もありますし、それから村が買収するという方法もありますので土地の扱いについて、活動状況もある程度継続できるということも含めて地域の方と協議していきたいと思っております。

下刈りなど継続的にやってもらいたいというのが私の考えというか方針ですので、作った方がいいが「あとは村でやってよ」ということでは村では困りますので、継続することが大事だと思います。継続することで村のほうも地域の熱い思いが肌で感じますのでよろしくお願いします。

### ○白方区住民

区画整理の中央地区の件で少しお伺いします。区画整理4年間で44億円。今、無駄だと思われるような区画整理をやっている訳です。特に自然環境を壊しながら行っております。その中でも中央地区は金額も多いし、他から比べると木をたくさん切っておりますし、これから木を植えるといっても、これはやめていただきたい。それから区画整理組合があったが進められなくなってしまった。それを村が引き継いだ、経緯を説明していただきたい。

### ○建設水道部長

ご質問の中身ですが、「区画整理中央地区はやめるべきだ」という点と、それから組合施行から引き継いだということだと思っておりますが、

「やめる、やめないの判断」は、ここで私単独の判断で答えることはしかねますのでこれについてはご容赦願いたいと思います。それから、組合施行から村が引き継いだということは、中央地区の区画整理事業は組合施行で始まりしました。組合施行というのは村が施行する場合とほぼ同じなのですが、事業の財源というのは区画整理事業から生み出される保留地処分から得た利益というか費用。それから国、県、村の補助が投入される訳です。組合施行というとお金が入るまでの間は銀行からの融資という形でやらざるを得ないというのが現状でありました。こういった中で、計画して事業が開始されるようになって資金計画が成り立たなくなったようにも聞いております。その関係で、駅東から中央地区はその当時、村の駅東地区の中心市街地の事業として駅東に続いてやるということが当時の総合計画に位置づけられておりまして村としても継続すべきとなり、組合施行での支援も当然、組合施行がちょっと行き詰ったということで村施行に替わっていったという経緯であります。それが、村が引き継いだ理由であります。

### ○白方区住民

本来なら他の地区の住民のみなさんにも、回っていくようなものが、ここに投入され、石神とか、白方とか照沼とか村の外れの方は利益を受けないのです。今、みなさんに言っているのは前の話なので大変申し訳ないと思っておりますが、現実には計

# 石神小学校区 村政懇談会

画が続いているわけですから税金を住民のために有効に使っていただきたいと思います。

## ○竹瓦区住民

交通安全の「ヒヤリハット」がこの前あったので申し上げて対策を講じていただきたいと思います。竹瓦から外宿2区の坏的堤防へ向かっていくと堤防の突き当たりがT字路になっているのですが、あそこで私は左折しようとしたら右からスピードを出してきた車が出て「ヒヤリハット」したのです。あそこには右側には白線が消えているのですが、おまじないの白線なのかどうか分かりませんが、一旦停止ではないのです。向こうは直線なので一時停止しないで来ます。私はいつも通るので、何回もあったので、こちら、竹瓦のほうから行って堤防に突き当たって左側に行くのが優先道路であるならば、右側を一旦停止にするなり、どちらかが停止するような一時停止の標識を付けて安全対策を講じていただきたいと思います。

それから小段道路なのですが、スピード制限がないのでかなりスピードを出して、朝晩通勤道路のように走っております。夕方、犬の散歩であそこを通るのですが、かなりスピードを出して車が走っています。農免道路なので、そういった通勤者等はあまりスピードを出さないで欲しいと思うので、農免道路でもああいってスピード制限をすることができるのか、できるのであればそういった標識を付けていただきたいと思いましたので質問させていただきました。

## ○経済環境部長

ご質問にお答えいたします。今のご質問の場所を早速確認したいと思いますので教えてください。小段道路の件ですが、前にも同じような質問をいただいているのを調べてきました。香取神社のところに「一つ付けた」という対応をしたということですが、まだだめということだと思っております。小段道路はまっすぐですので、標識でどれだけの効果があるかとも思うのですが、とりあえず現状を確認しながら対応していかなければならない場所ということも認識しておりますので、詳細の場所を教えてくださいたいと思います。

## ○竹瓦区住民

関連で質問させていただきます。今のところは、去年、私が村長に質問をいたしました。小段道路は後川樋管のところはパイロンを打っている訳で、樋管の部分は沈下しないが、道路部分は沈下するということになります。近くで言えば石神小学校からコミセンのほうへ下りてくると人間の背骨のように高くなっており、あのようになってしまうのです。あそこは村の道路ですから、100キロで下りてきたら空中を飛び事故になると思います。そういう状態になっているのです。危ないからスピードを制限するために「何か標識を付けてください」と村長にお願いしましたら翌日、早速付けに来てくださいます。これはありがたいと思いましたが、「小さい標識」で、近づかないと見えないものでした。車に乗っていたら全然見えません。そういう標識を付

## 石神小学校区 村政懇談会

けて「今、部長から付けた」という報告を受けています。部長はちゃんと見なきゃいけないのです。足で稼いで。あのような標識は付けたうちに入らない。胡坐をかくという話もしましたが、現地を目で確認してください。あそこは毎年沈下していますので、この前村で補修してくださいました。補修してくださいましたら、まただんだん背骨のようになってきた。竹瓦にはそれが2ヶ所あります。それをわからないで時速120キロ位で飛ばしてくる。飛ばしてきたら鳥のように浮いて神社のほうに落ちてしまいます。そういう危険な場所になっています。それがあるから飛ばさないというのも考え方の一つなのでしょうけど、それによって事故を起こしたならこれは村の責任ですからその辺もよく配慮した上で対策をお願いしたいと思います。あそこは村道ですから何キロ制限という標識を立てることはできないのですか。その辺のところを考えてください。

### ○村長

誠に申し訳ございません。言われたところだけの標識を立てればよいという話ではないでしょうから、全体を見て、小段道路の安全対策ということを考えなければならぬと思っています。それから「スピードを出させない道路を作れ」ということが私の考えです。100キロも120キロも田んぼの中で走られてはたまったものではないと思いますので、私は段がたくさんある道路のほうがよいというのが自論なのです。日本人の感覚では道路は鏡のように平らでなければならぬというのが先入観として強いようですが、標識とか、ちょっと道を狭く見せるとかしなければならぬと思っています。特に小段道路は一般道路ではないという注意喚起が必要かもしれませんので一緒に見直していきたいと思っています。経済環境部だけでなく建設水道部もよろしくをお願いします。

### ○内宿1区住民

今までの関連ですが、国道6号線の下が隧道になっているのです。あそこのところに、一旦停止の白線、どちらも止まれというようになっています。あの隧道をくぐってくると、車が突走ってきます。私は、毎朝、仕事の関係で通っておりますが本当に危険です。それと、隧道に入ると今度はバックしながら出てくるような状態になるのです。何年か前に私の知人がバックして後ろをぶつけたことがあるのです。そういうこともありますからお互いにどちらも一旦停止にしてもらいたいのです。そうすれば入る前に停止するから分かると思います。

### ○村長

私もよく知っています。たしかに怖いですよ。隧道から出てくるのではないかと思いますし、隧道から出るときは、そっと眺めて、「いないな」と確認して出たりするのです。これも考えていきます。

### ○内宿1区住民

私もあそこを出るときはライトを照らします。相手がいたら光ますから。それをや

## 石神小学校区 村政懇談会

っていても朝通勤のときに若い人が突っ込んできます。あそこの中でけんかしている訳にもいかないので、お互いに譲り合いしなければと思います。

### ○村長

隧道が必要なのかとも思います。信号を作ったのですから信号を行けばいいと考えます。

### ○内宿1区住民

信号では時間がかかるので隧道を通り6号国道にでる車を私は何度も見ております。

### ○村長

隧道があるからそういうことをやるのです。隧道を閉鎖したほうが良いとも思うのですが。どういう形になるかわかりませんが検討させます。隧道の閉鎖ということもあります。その場合は信号を使っていただくようになります。

### ○竹瓦区住民

3回目の質問をいたします。私は、定年になってから15年目になりますが、15年間農業をやっています。毎年赤字になって年金を農業に投入して親の財産をずっと守ってきました。赤字になった分、村に補償してくれ、援護してくれという話ではないのですが、どうも最近不思議に思っているのは土地改良区のことです。私の家の周辺は土地改良をしました。それは30数年前です。土地改良をするときには国や県から個人的に借金をして、それで18年で借金を全部返し終わりました。返し終わったのですが、今でも賦課金という形でお金を払っております。10アールあたり何千円ですが払っております。それで竹瓦のお母さん方から「いつまで払うのですか。高いのではないですか？」という話がありまして、これは竹瓦に理事長がいますのでいろいろと質問をしまして、やっと1,000円とか2,000円下げてもらいました。ここにいる方はご存知だと思いますがやっと下げてもらいましたがそれでもまだ高いということを言われております。それはなぜかということと農業をやり、毎年赤字のため何かで節約しなければならないということから、下げて欲しいという話がでてくるのだと思います。水利費とか、道路管理費とかいろいろありますが村にお願いしたいのが、土地改良区の道と村道がありますが、村道は村がやってくれるから安心しているのですが、土地改良区管理の道路については土地改良区で金を出して道路を直す。村から補助金が投入されていく。しかし、われわれ個人で考えますと土地改良区にお金を納めてその中から道路を補修し、村からは税金で、また両方払っているのですから、自分のお金が2ヶ所から、その道路に投入されているという形になるわけです。米が高くて儲かっているのならよいのですが、毎年赤字ということであれば見直していただいて、道路は村で全面的にやってもらえないかということをお願いしたいのです。ただ、東海村は周辺の市、那珂市とかひたちなか市から見ると福祉とかいろいろな面で優遇されていますから、村長さんの努力でここまで築きあげられた東海村で、さらに、こういうことを申し上げるのは非常に心苦しいのですが、農家を助けるという、農

## 石神小学校区 村政懇談会

家をこれから守っていくという考え方で。農家が、農地を放置すると雑草が生え、3年も放置されるともう農地に戻りません。特に農地は2年放置されたらもう戻りません。そういうことにならないためにも、何らかの援助を考えていただきたいと思います。今、利益を上げるには5町歩からでない「とんとん」の利益が上がらないのです。ここにいる方はそこまで作っておりません。私は7反歩くらいしか作っておりません。それでは、毎年赤字です。赤字を承知でやっております。それをやめてしまうと兄弟から何を言われるか分かりません。そういうことで我慢してやっておりますので、ひとつご配慮のほどよろしく申し上げます。

### ○村長

赤字の原因はいろいろあるはずなので、必ずしも水利費だとか土地改良の賦課金とか道路の管理費に対してということにはならない。道路管理費については私は一理あるようにお聞きしました。というのは、土地改良区で管理をしているということにはなるけれども、この道路は一般の人も使っているわけです。その件については一理あると思いました。農家を大事にしていく、農地を大事にしていくという観点から考えていきたいと思います。

### ○竹瓦区住民

経済環境部長お願いします。

### ○経済環境部長

いろいろな部署にまたがっております。道路管理もありますし、経済環境部の部分もあります。

### ○竹瓦区住民

村長、合併の問題はどうなのですか。来年の3月が期限切れだといっておりますが。合併しますと東海村はレベル下がってしまいます。

### ○村長

合併は、私は何度も言っておりますが、東海村には37,000人の人口があって、この人たちが今、本当にボランティアとか自治会とか、いろいろな方面でまちづくりに、村づくりに励んでおります。そういった点では、よその地域にはない住民の力を持っていると思います。これは、まず住民力があるということ。それから、今の役場の職員は非常に良くやっているといます。近隣のまちの職員に比べましても政策能力が高くなっているといます。これは第4次総合計画に取り組んできた成果だと思えます。これから第5次（総合計画）に入りますが、まだまだ住民のみなさんから見れば、村長以下物足りないと思われるでしょうが本当に良くやっているといます。政策能力も高まったということで、私は、行政力があると思っております。それからお金が先ではございませんが、お金もある。お金がいくらあっても、まちが良くなるわけではございません。お金は使いようですから。財政力もある、これから20年くらいは全然問題ないと思っております。隣のまちの人たちは、何もひたちなか市ばか

## 石神小学校区 村政懇談会

りではありませんが、那珂市、常陸太田市、日立市もそうではありますが東海村の財政力を羨望の眼で見えております。先ほど外宿2区自治会長がおっしゃられたように、非常に行政単位が小さいといえますか、地域も狭いですし、その中に37,000人、1㎡あたり1,000人の人たちが力を合わせて住んでいると、そういう文化もありますし、東海村はどこまでも一人でやっていけると考えております。ヨーロッパでも良い国というのは、地方自治組織コミュニティですが、その規模は3万人なのです。スウェーデン、デンマーク、フィンランドといった福祉国家は大体3万人です。合併などする必要は全くないと考えております。

### 8. 閉会